

令和7年毒物劇物取扱者試験問題
法 規(選択式問題)

- 1 次の文章は、毒物及び劇物取締法の条文の一部である。()に当てはまる正しい語句を下欄から選び、その番号を法規・基礎化学試験用紙の選択問題番号1から5の解答欄にマークしなさい。

第七条 毒物劇物営業者は、毒物又は劇物を(問題1)に取り扱う製造所、営業所又は店舗ごとに、専任の毒物劇物取扱責任者を置き、毒物又は劇物による(問題2)上の(問題3)の防止に当たらせなければならない。ただし、自ら毒物劇物取扱責任者として毒物又は劇物による(問題2)上の(問題3)の防止に当たる製造所、営業所又は店舗については、この限りでない。

2 略

- 3 毒物劇物営業者は、毒物劇物取扱責任者を置いたときは、(問題4)以内に、その製造所、営業所又は店舗の所在地の都道府県知事にその毒物劇物取扱責任者の(問題5)を届け出なければならない。毒物劇物取扱責任者を変更したときも、同様とする。

【下欄】

1 環境衛生	2 氏名	3 三十日	4 人数	5 保健衛生
6 危害	7 十日	8 直接	9 大量	0 汚染

2 次の文章は、毒物及び劇物取締法の条文の一部である。()に当てはまる正しい語句を下欄から選び、その番号を法規・基礎化学試験用紙の選択問題番号6から 10の解答欄にマークしなさい。

第八条 次の各号に掲げる者でなければ、前条の毒物劇物取扱責任者となることができない。

一 (問題6)

二 厚生労働省令で定める学校で、応用化学に関する学課を修了した者

三 都道府県知事が行う毒物劇物取扱者試験に合格した者

2 次に掲げる者は、前条の毒物劇物取扱責任者となることができない。

一 (問題7)未満の者

二 心身の障害により毒物劇物取扱責任者の業務を適正に行うことができない者として厚生労働省令で定めるもの

三 麻薬、大麻、あへん又は(問題8)の中毒者

四 毒物若しくは劇物又は薬事に関する罪を犯し、(問題9)以上の刑に処せられ、その執行を終り、又は執行を受けることがなくなつた日から起算して(問題10)を経過していない者

【下欄】

1 シンナー	2 医師	3 二年	4 覚せい剤	5 三年
6 罰金	7 十八歳	8 二十歳	9 薬剤師	0 科料

3 次の文章で正しいものには[1]を、誤っているものには[2]を、法規・基礎化学試験用紙の選択問題番号 11 から 20 の解答欄にマークしなさい。

- (問題 11) 毒物及び劇物取締法は、毒物及び劇物について、保健衛生上の見地から必要な取締を行うことを目的とする。
- (問題 12) 毒物又は劇物の製造業の登録は、4年ごとに、販売業の登録は6年ごとに、更新を受けなければ、その効力を失う。
- (問題 13) 特定毒物研究者の許可を受けようとする者は、その主たる研究所の所在地の都道府県知事に申請書を出さなければならない。
- (問題 14) 毒物劇物営業者及び特定毒物研究者は、毒物又は厚生労働省令で定める劇物については、その容器として、飲食物の容器として通常使用される物を使用してはならない。
- (問題 15) 毒物劇物営業者は、当該店舗の営業を廃止したときは、10 日以内にその所在地の都道府県知事にその旨を届け出なければならない。
- (問題 16) シアン化ナトリウムを取り扱って電気めっき業を営む者は、毒物劇物取扱責任者を置かななければならない。
- (問題 17) 車両を使用して一回につき五千キログラム以上の塩素を運搬する場合には、0.2 メートル平方の板に地を赤色、文字を白色として「劇」と表示し、車両の前後の見やすい箇所に標識を掲げなければならない。
- (問題 18) 一般毒物劇物取扱者試験に合格しても、農業用品目を販売する店舗の毒物劇物取扱責任者になることはできない。
- (問題 19) 毒物劇物営業者は、劇物について、その容器及び被包に「医薬用外」の文字及び白地に赤色をもって「劇物」の文字を表示しなければならない。
- (問題 20) 毒物劇物営業者は、その取扱いに係る毒物若しくは劇物が飛散し、漏れ、流れ出し、染み出し、又は地下に染み込んだ場合において、不特定又は多数の者について保健衛生上の危害が生ずるおそれがあるときは、直ちに、その旨を保健所、警察署又は消防機関に届け出なければならない。

- 4 次の文章は、毒物及び劇物取締法の条文の一部である。()に当てはまる正しい字句を下欄から選び、その番号を法規・基礎化学試験用紙の選択問題番号 21 から 25 の解答欄にマークしなさい。

第十四条 毒物劇物営業者は、毒物又は劇物を他の毒物劇物営業者に販売し、又は授与したときは、(問題21)、次に掲げる事項を書面に記載しておかなければならない。

一 毒物又は劇物の(問題22)及び(問題23)

二 販売又は授与の(問題24)

三 譲受人の氏名、(問題25)及び住所(法人にあつては、その名称及び主たる事務所の所在地)

【下欄】

(問題 21)	1	10 日以内に	2	その都度	3	定期的に	4	5日以内に
(問題 22)	1	使用期限	2	使用目的	3	製造者	4	名称
(問題 23)	1	製造年月日	2	数量	3	毒性	4	保管場所
(問題 24)	1	場所	2	頻度	3	年月日	4	方法
(問題 25)	1	年齢	2	性別	3	職業	4	連絡先

令和7年毒物劇物取扱者試験問題

法 規(記述式問題)

1 次の文章は、毒物及び劇物取締法の条文の一部である。正しい語句を法規・基礎化学試験用紙の記述問題番号1から10の解答欄に記入しなさい。

第三条の二

1～3 略

4 特定毒物研究者は、特定毒物を(問題1)以外の用途に供してはならない。

5 特定毒物使用者は、特定毒物を(問題2)ごとに政令で定める用途以外の用途に供してはならない。

6～11 略

第三条の三 興奮、(問題3)又は麻酔の作用を有する毒物又は劇物(これらを含む。)であつて政令で定めるものは、みだりに摂取し、若しくは(問題4)し、又はこれらの目的で(問題5)してはならない。

第三条の四 引火性、発火性又は(問題6)のある毒物又は劇物であつて政令で定めるものは、業務その他正当な理由による場合を除いては、(問題5)してはならない。

第十二条

1 略

2 毒物劇物営業者は、その容器及び被包に、左に掲げる事項を表示しなければ、毒物又は劇物を販売し、又は授与してはならない。

一 毒物又は劇物の(問題7)

二 毒物又は劇物の成分及びその(問題8)

三～四 略

第十三条 毒物劇物営業者は、政令で定める毒物又は劇物については、厚生労働省令で定める方法により(問題9)したものでなければ、これを農業用として販売し、又は授与してはならない。

第十七条

1 略

2 毒物劇物営業者及び特定毒物研究者は、その取扱いに係る毒物又は劇物が盗難にあり、又は紛失したときは、直ちに、その旨を(問題10)に届け出なければならない。

令和7年毒物劇物取扱者試験問題
基礎化学(選択式問題)

1 次の文章で正しいものには[1]を、誤っているものには[2]を、法規・基礎化学試験用紙の選択問題番号 26 から 35 の解答欄にマークしなさい。

- (問題 26) 物質を構成する最も基本的な粒子が原子であり、その中心には原子核がある。
- (問題 27) 同温・同圧で同体積の気体の中には、気体の種類によらず、同じ数の分子が含まれる。これをボイルの法則という。
- (問題 28) 物質が酸化されるとは、その物質が酸素を受け取ることであり、電子を失うことを意味する。
- (問題 29) 周期表の縦の列を「族」と呼び、同じ族の元素は、互いに性質がよく似ているので遷移元素と呼ばれている。
- (問題 30) エタン(C_2H_6)は、三重結合を含む分子である。
- (問題 31) H_2O の共有電子対と非共有電子対の数は等しい。
- (問題 32) 金属の単体が水溶液中で陽イオンになろうとする性質を、金属のイオン化傾向という。
- (問題 33) 硫化水素は、白色で腐卵臭があり、有毒な気体である。
- (問題 34) 酸素とオゾンのように、同じ元素からなる単体で、性質の異なる物質を同位体という。
- (問題 35) 水銀は、常温・常圧で液体の金属である。

2 次の官能基の名称を下欄から選び、その番号を法規・基礎化学試験用紙の選択問題番号 36 から 40 の解答欄にマークしなさい。

(問題 36) —COOH

(問題 37) —CH_3

(問題 38) —OH

(問題 39) —CHO

(問題 40) —CO—

【下欄】

1 ニトロ基	2 スルホ基	3 フェニル基	4 アルデヒド基
5 ケトン基	6 メチル基	7 エーテル基	8 ヒドロキシ基
9 アミノ基	0 カルボキシル基		

3 次の2つの物質の反応により発生する気体を下欄から選び、その番号を法規・基礎化学試験用紙の選択問題番号 41 から 45 の解答欄にマークしなさい。

(問題 41) 炭酸カルシウムと塩酸

(問題 42) 濃塩酸と二酸化マンガン

(問題 43) ナトリウムと水

(問題 44) 硫化鉄と希硫酸

(問題 45) 銅と熱濃硫酸

【下欄】

1 塩素	2 二酸化硫黄	3 アセチレン	4 酸素
5 水素	6 窒素	7 アンモニア	8 塩化水素
9 硫化水素	0 二酸化炭素		

4 次の()内に当てはまる最も適当な語句を下欄から選び、その番号を法規・基礎化学試験用紙の選択問題番号 46 から 50 の解答欄にマークしなさい。

周期表の2族元素のうち、(問題 46)、Sr、Ba、Ra の 4 種類の元素を(問題 47)という。(問題 47)はいずれも価電子数は(問題 48)個であり、単体や化合物は特有の炎色反応を示すことが知られている。炎色反応により、(問題 46)は(問題 49)、Ba は(問題 50)を呈する。

【下欄】

(問題 46)	1	Ca	2	Al	3	C
(問題 47)	1	アルカリ金属	2	アルカリ土類金属	3	ハロゲン
(問題 48)	1	4	2	3	3	2
(問題 49)	1	白色	2	青緑色	3	橙色
(問題 50)	1	白色	2	黄緑色	3	赤色

令和7年毒物劇物取扱者試験問題
基礎化学(記述式問題)

1 次の問題について、()内にあてはまる数値を、法規・基礎化学試験用紙の記述問題番号 11 から 15の解答欄に記入しなさい。ただし、原子量は、水素を1、炭素を12、酸素を16、ナトリウム23、硫黄を32とする。また、標準状態での1molの体積は22.4Lとする。

- (1) 2mol/Lの硫酸50mLを中和するには、水酸化ナトリウム(問題11)gが必要である。
- (2) 重量パーセント濃度20%の食塩水300gと重量パーセント濃度10%の食塩水700gを混合すると(問題12)%の食塩水となる。
- (3) 標準状態で2.8Lの酸素の質量は、(問題13)gである。
- (4) 有効塩素15%の次亜塩素酸ナトリウム溶液を1000倍に希釈した水溶液には、有効塩素が(問題14)ppm含まれる。
- (5) pH1の塩酸をpH3とするためには、水で(問題15)倍に希釈するとよい。